

さわらび

帯 広 北 高 校
図 書 局 発 行
No.5
平成31年2月28日



岡書で選んだオススメの本



2月の展示について

2月といえばバレンタインデーでしたね！ですので、2月の展示はバレンタイン特集でした。『板チョコ1枚から作るかわいいチョコレートのお菓子』や『ぼくのおやつ』などのお菓子の本を展示していました。今は、もうすぐ春なので春の展示をしています。ぜひ、見に来ていただきたいです！

選書研修に行ってきました

12月19日に岡書イーストモール店へ行ってきました！テーマを4つ決めて全部で31冊の本を選びました。『自分の人生の支えとなる本』、『来年入学してくる1年生に薦めたい本』、『北海道に関する本』、『自由に選ぶ本（北高生徒に読んで欲しい本）』です。特に、『自分の人生の支えとなる本』は、他のテーマよりも難しく、選ぶのが大変でした。

選んだ本の中でも、『その悲しみに寄り添えたなら』（天野和公 著 イースト・プレス）は、内容は少し難しいですが、親しみやすいイラストと、中はマンガで表現されているので、読みやすいと思います。

右記には、岡書で選んだ局員のおすすめの本を紹介しています。入ってすぐのところに本を展示してあるのでぜひ読んでみて下さい！



『ケーキ王子の名推理(スペシャリテ)』
七月隆文 著・新潮文庫・新潮社

ケーキが大好きな主人公未羽が、失恋の悲しみを癒すために訪れた自由が丘のケーキ屋さんでパティシエ修行をしている学校一のイケメン颯人に遭遇します。

未羽が颯人のケーキを初めて食べたときに「泣くほど美味しいよ」と言っていたことがとても印象的でした。

この小説は、1巻～3巻まであります。面白い小説なのでみなさんも読んでみて下さい。

『明日、世界が消える前に』
霜月りつ 著・ポプラ文庫・ポプラ社

この本は、本当は死にたくないのに死んでしまった人を生き返らせるため死整序で雇われている2人が人を生き返らせるという本です。蘇るには、事件が起きる前に時間を戻し誰かを心のそこから、幸せだと感じさせることが必要でした。

私は、この本を読んで人に言葉を伝えること、生きることの大切さを知りました。そして思いつきで発言した言葉が人を傷つけているかもしれないということも知りました。その上で、すごく人生について考えさせられる本でした。

『地図で楽しむすごい北海道』
都道府県研究会 著・洋泉社

この本は、本のタイトルの通り、北海道の地図を見て、北海道の歴史を掘り下げた本です。

「世界唯一のばんえい競馬が生まれたわけ」私たちに馴染みのあるばんえい競馬について、

「いくつわかる？北海道の難読地名」北海道特有の難読地名を紹介したりしています。

私たちが知っているようで知らない北海道のすごさをこの本を読んでもっと知ってみてはいかがでしょうか。

『まっすぐ前そして遠くにあるもの』
銀色夏生 著・幻冬舎文庫・幻冬舎

「違って当然 逆に 同じだったら変でしょう」（本文より）
心にくる詩とその内容に合う綺麗な写真を1冊にまとめた詩集です。

上記の詩は私が特にお気に入りの作品です。綺麗なヒメジョオンの写真とともに綴られており、心にくる綺麗な詩です。

皆さんも一度この本を読んでみてお気に入りの詩を見つけてみて下さい。詩というものは、時に心を安らげてくれるものです。

図書館でオススメの本



『十二人の死にたい子どもたち』 沖方丁 著・文春文庫・文藝春秋

映画化で話題の沖方丁さんの人気作品です。

自殺志願者である高校生以下の子どもたちをあるサイトで募集し、集団で自殺を図ることを題材にした物語です。その彼らの目的は「安楽死」をすること。決を取り、全員一致で、それは実行されるはずだった。しかし、病院のベッドには十三人目の少年の死体が。彼は何者でなぜここにいて殺されたのか？十二人は議論を重ねていく。しかし、その中に殺人犯がいた。十二人の子どもたちの運命とは！？そして、十三人目の少年の謎の死の真実とは！？

『昨日の僕が僕を殺す』 太田紫織 著・角川文庫・KADOKAWA

『櫻子さんの足下には死体が埋まっている』などの有名作品を出している太田紫織さんの新しい小説です。この本は、北海道の小樽市をモデルにした小説です。

ロシア系クオーターの淡井ルカがまだ5歳の頃綺麗に研ぎ澄まされた果物ナイフで父を殺したのが母だということから始まります。ルカは、母方の叔母に引き取られることになったがルカが何をするか怖くて祖母たちはルカを無関心出来るだけ装うとしました。祖母が亡くなった後、祖母が愛したベーカリーへ足を向けました。ある日、ルカは親友に肝試しで廃屋に呼び出され、化け物じみた老婦人から死んだ婿になれと言われます。

人に溶け込むあやかし達の、パンと絆のホラーミステリーです。

『うた恋い。超訳百人一首』 杉本圭 著・メディアファクトリー

この本は、百人一首の中でも、恋について詠った和歌を超訳し、その和歌が詠われた背景を分かりやすく漫画化した本です。

百人一首ができた時代は、今よりも恋愛も交通手段も不自由な時代でした。そんな中で詠まれた和歌は、時に情熱的で、時に哀しくもありました。

皆さんのなかでも、和歌の内容は知っていても、どうしてその和歌が詠われたのか、どのような背景があってこういう内容になったのかを詳しく知っている人は少ないと思います。ぜひ、この本を読んで和歌の良さを知ってみませんか。本校の図書館には、「うた恋い。」シリーズが、計7冊あります。

本の返却について

本の返却を忘れている人はいませんか？進級する前に借りた本を返していただくと助かります！よろしくお願いします！

春休み期間の本の貸出

- ・返却日は4月8日（月）です。
- ・春休みの貸出は1人10冊までとなっています。

図書館で本を借りたことがない方はぜひこの機会に借りてみて下さい！

図書館ノート

図書館ノートとは、誰もが気軽に何でも書き込めるノートです！生徒の一言一言に図書局員がコメントを残しています！今までも色々な書き込みがあります。例えば勉強のことだとか、読みたい本があって、もし図書館になれば、「この本や雑誌を図書館に入れて欲しい！」など書いていただいていたかまいません。

たくさんの書き込みぜひ、お待ちしております！！

編集後記

今回のさわらびでは、まず2月の展示について書かせていただきました。そして、選書研修で岡書イーストモール店へ行き、31冊の本を選んできました。この岡書で選んだオススメの本を、あらすじを含めて紹介しています。そして、図書館でオススメの本を記事にしました。どの作品も面白い作品なのでぜひ、読んでみて下さい！